

いつも感謝

城星学園小学校 5年C組学級通信

2024年4月8日発行 第1号

なりたかった自分になるのに

遅すぎることではない。

—ジョージ・エリオット

68期のみなさん！

……先月ぶりです。

5年C組の担任となりました竹下 雄貴（たけした ゆうき）です。よろしくお願いします。25年前、みなさんと同じ城星学園小学校の5年生で、担任は今の校長先生でいらっしゃる奥先生でした。68期のみなさんは、とても活発です。昨年度は、たくさんの元気をもらいながら一年を過ごしました。

15分休みやお昼休み、
残り遊びに校庭で元気よく
走り回っている姿、私学



交流試合でボールを追いかけて汗を流した姿、学習発表会で美しい歌声を披露した姿、縦割り清掃で奉仕した姿、この5年生になるまでにたくさんの68期の顔を目にしてきました。改めて共に学校生活

を送ることができ、たいへん嬉しく思います。

初 志貫徹（しょしかんてつ）という言葉を知っていますか？

学級目標は『初志貫徹』にします。5年生の一年が始まり、これからどのように過ごすか目標を持ち、いつも心に留めてほしいと思います。

「一年の計は元旦にあり」という言葉をご存知でしょうか。戦国時代の武将であった毛利元就は、「一年の計は春にあり、一月の計は朔日（ついたち）にあり、一日の計は鶏鳴にあり」と言い、何事にも最初の計画が肝心であるとしています。ぜひ、自分自身で一年間の目標や計画を立て、目標に向かって進みましょう。



保護者の皆様、改めまして一年間、どうぞよろしくお願いいたします。昨年度は4年生担任として算数を担当しました。また、一昨年度は6年生担任をしておりました。以前、5年生を担当した際には国語を担当していたので、5年生で算数を教えるのを楽しみにしております。日常生活と結び付けた授業で、算数の面白さを発見する子どもたちが増えてほしいと願っています。